

令和元年度 第2回 珠洲市入札監視委員会 議事概要

開催日時及び場所	令和元年11月29日(金) 午前9時15分～11時00分 庁舎3階会議室		
出席委員	委員長	木田 紀子 三益 三千三 田畠 邦章	出席 出席 出席 (敬称略 五十音順)
次第	1 開 会 2 挨拶 3 珠洲市入札監視委員会委員長並びに職務代理者の選任について 4 議 事 (1) 珠洲市入札契約制度について (2) 審議対象工事の抽出結果の報告 (3) 審議対象工事の審議 (4) その他 5 閉 会		
審議対象期間	平成31年4月1日～令和元年9月30日		
抽出件数	5件		
建設 工事 等	一般競争入札	1件	・珠洲市立三崎中学校 大規模改造工事(屋上防水等)
	指名競争入札	3件	・健康増進センター長寿命化計画策定業務 ・バイオマスメタン発酵施設 し尿貯留槽攪拌ポンプ修繕工事 ・珠洲市総合病院3階東病棟改修工事に伴う実施設計業務
	随意契約	1件	・珠洲市防災行政無線システムデジタル化整備工事に伴う監理業務
委員からの質問及びそれに対する回答等	別紙1の通り		
委員会による意見の具申内容	具申なし		

別紙 1

質問・意見	回答
<p>・珠洲市入札監視委員会委員長並びに職務代理者の選任について</p> <p>・珠洲市入札契約制度について</p> <p>・最低制限価格は平均すると予定価格の何%程度か。</p> <p>・従業員数の少ない事業者が大規模な工事の入札に参加することはあるのか。</p> <p>・入札、契約に関する市の規定はどのようなものがあるか。</p> <p>・随意契約によることが出来る場合として「落札者がいないとき」といった規定があるが、このような場合は130万円以上の工事でも随意契約としているのか。</p>	<p>委員の互選により委員長に田嶋委員、委員長の指名により職務代理者に木田委員で決定する。</p> <p>・予定価格の85～88%程度となることが多い。</p> <p>・従業員数の少ない事業者は、技術者が少ないことや工事の実績高が少なくなるため、等級も下位に分類される場合が多く、大規模な工事の入札に参加することはほとんどない。</p> <p>・業者選定に関する規定では「珠洲市建設工事指名競争入札参加者等選定要綱」や「珠洲市制限付き一般競争入札実施要領」などがある。契約に関する規定は「珠洲市財務規則」や「珠洲市公共工事の前払金取扱規則」などがある。</p> <p>・地方自治法施行令第167条の2第2号から第9号の規定による随意契約は金額の制限がない。 「競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき」は同法施行令第167条の2第8号に規定されているため、130万円以上の工事であっても随意契約によることができる。</p>

<p>・130万円以下の工事をすべて随意契約とした場合、契約者が偏ってしまうのでは。</p> <p>・主観点数はどのような方法で点数化されているのか。</p> <p>・珠洲市立三崎中学校 大規模改造工事（屋上防水等） 【一般競争入札】</p> <p>・入札金額にバラツキが見られるが、工事の入札ではこのようにバラツキが生じるのか。</p> <p>・健康増進センター長寿命化計画策定業務 【指名競争入札】</p> <p>・健康増進センターは令和2年で築40年とのことだが、病院として使用していた時から起算し40年か。</p>	<p>・130万円以下の工事を随意契約とする場合では、特定の1者と契約を締結するのではなく、2者以上から見積を徴収し、契約者を決定することが望ましいと珠洲市財務規則に規定されている。</p> <p>・国または県が点数化しており、技術者の人数や建設機械の保有台数、社会保険への加入状況等といった内容から点数化されている。</p> <p>・建築一式工事では他業者からの見積を参考に積算することが多いため、入札金額にバラツキが生じたものとする。 土木一式工事では国、県の積算基準に基づくため、入札金額は1,000円単位での競争となることが多い。</p> <p>・そのとおりである。</p>
---	---

<p>・指名業者とした5者の実績は</p> <p>・市内業者も業務実績を有していると思うが指名業者として選定しなかった理由は。</p> <p>・バイオマスメタン発酵施設 し尿貯留槽攪拌ポンプ修繕工事 【指名競争入札】</p> <p>・修繕対象となった機械の耐用年数はどの程度か。</p> <p>・珠洲市総合病院3階東病棟改修工事に伴う実施設計業務 【指名競争入札】</p> <p>・1者辞退しているが入札を辞退する事例は多いのか。</p> <p>・辞退する場合の連絡方法は。</p> <p>・入札を辞退することにより事業者側に不利益はあるのか。</p>	<p>・いずれの事業者も学校関係の業務で受注の実績がある。</p> <p>・事業者を選定する際、技術者要件を考慮したところ、その要件を満たさなかったため選定しなかった。</p> <p>・耐用年数については分かりかねるが、機械の総運転時間は92,000時間を超えており、年数に換算すると10年を超えている。</p> <p>・入札を辞退する事例は多く不調となる場合もある。</p> <p>・入札辞退届の提出を依頼している。</p> <p>・辞退することによる不利益はない。ただし、あまりにも辞退が多い場合や、特段の理由があり辞退する場合には選定業者の見直しを検討する場合がある。</p>
--	---

<p>・珠洲市防災行政無線システムデジタル化整備工事に伴う監理業務</p> <p>【随意契約】</p> <p>・随意契約の見積徴収は1回の徴収で見積適格であったのか。</p> <p>・本業務は現在使用している防災行政無線システムの管理を行うものか。</p> <p>・本工事は一般競争入札であったのか。</p> <p>・参加申請は何者からあったのか。</p>	<p>・1回目の見積徴収では予定価格に達せず、2回目の見積で見積適格となった。</p> <p>・本業務は今年度に発注した防災行政無線システムデジタル化整備工事の監理を行う業務である。</p> <p>工事を監理するためには、設計段階での検討事項を十分把握している必要があるため、実施設計業務の受注者である事業者と1者随意契約とした。</p> <p>・企業体発注での一般競争入札であった。</p> <p>・6者から参加申請があり、全者入札に参加した。</p>
---	---